

仙台大原簿記情報公務員専門学校
令和4年度 学校関係者評価報告書
(実施日 令和5年6月30日)

令和5年6月
学校法人北杜学園
仙台大原簿記情報公務員専門学校

学校関係者評価について

専修学校の学校評価については、学校教育法及び学校教育法施行規則の改正により、自己評価・学校関係者評価の実施・結果の公表に関する規定が設けられております。

専修学校としての責務を果たすべく、学校法人北杜学園仙台大原簿記情報公務員専門学校では、すべての活動・業務において、現状を点検してその改善を図るために学校自己評価に取り組み、「自己点検・評価報告書」を取りまとめてHP上に公開しております。

本校に関係の深い方々からご意見を幅広くお伺いして、学校運営・教育活動等に反映させるべく、学校関係者評価委員会を設置し学校関係者評価を実施しております。評価委員の皆様からは多くの貴重なご意見をいただき、その内容を評価項目ごとに要約して本報告書に取りまとめました。「令和4年度自己点検・評価報告書」と併せてお読みください。

貴重なご意見は今後の施策・改善活動に反映させて、教育水準のさらなる向上に尽力して参りたいと存じます。関係の皆様には引き続き、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年6月
学校法人北杜学園
仙台大原簿記情報公務員専門学校
校長 門田 勝

目 次

1. 学校関係者評価の実施方法について	3
2. 学校関係者評価委員会 評価委員	3
3. 基準評価ごとの学校関係者評価・意見	4
(1) 教育理念、目的、人材育成像	4
(2) 学校運営	4
(3) 教育活動	5
(4) 学修成果	5
(5) 学生支援	6
(6) 教育環境	6
(7) 学生募集	7
(8) 財務	7
(9) 法令等の遵守	7
(10) 社会貢献・地域貢献	8

1. 学校関係者評価の実施方法について

令和4年度学校関係者評価の実施にあたっては、文部科学省生涯学習政策局（現 総合教育政策局）が平成25年3月に公表した「専修学校における学校評価ガイドライン」を参考としている。

学校関係者評価委員会は卒業生、経済・産業界、学識経験者等の外部関係者によって構成され、自己点検・評価結果の検証を行う。本校教職員との対話、学校見学等を通じて、教育活動や学校運営に係る課題を共有して、本校に対して意見・提言を行うことが期待されている。

学校関係者評価では、「令和4年度自己点検・評価報告書」に基づいて、その点検・評価内容について検証を行い、外部関係者である評価委員から本校に対する意見・提言が行われた。当該意見・提言は校長以下、教職員で組織する自己評価委員会が承り、評価項目ごとに要約して本報告書に取りまとめた。

2. 学校関係者評価委員会 評価委員

【学校関係者】

池田 東照	東北学院大学非常勤講師 元 宮城県大河原商業高等学校校長	
村上 利	熱海建設株式会社 常務取締役	
佐々木 有実	株式会社学園ファシリティーズ	(本校卒業生)
須藤 啓充	株式会社数理計画	(本校卒業生)
佐々木 智香	有限会社霞友会計事務所	(本校卒業生)

【委員会事務局（自己評価委員会委員）】

門田 勝	仙台大原簿記情報公務員専門学校	校長
小関 哲也	仙台大原簿記情報公務員専門学校	副校長
久保田 佳子	仙台大原簿記情報公務員専門学校	副校長
阿部 透	仙台大原簿記情報公務員専門学校	事務局長
前田 幸仁	仙台大原簿記情報公務員専門学校	教務広報統括
高橋 敬	情報・ビジネス系学科	学科長
小松 俊行	税理士・会計士系学科	学科長
鈴木 秀俊	税理士・会計士系学科	副学科長
佐藤 弘章	公務員系学科	学科長
佐々木 智也	公務員系学科	副学科長

3. 基準評価ごとの学校関係者評価・意見

(1) 教育理念、目的、人材育成像

課題・改善方策	関係者評価・意見
<p>前年度関係者評価において「新型コロナウイルス感染症の影響で、保護者会が中止となっている現状から、iPadを使用したオンライン保護者会を検討したらどうか。」との意見をいただき検討したが、コロナウイルス感染が落ち着いた期間に公務員系及び情報・ビジネス系の2学科にて対面開催することができた。また、「新入生全員がiPadを準備する際、学生の経済状況や最新iPadの数量確保の点から全員の購入は可能なのか」との質疑を受け、本学園の関連会社を通して低価格での販売を行い、滞りなくiPadの導入を行うことができた。</p> <p>社会経済のニーズ等を踏まえたコース設置は、卒業生や就職先からのヒアリングによるものとなっている。ニーズ調査アンケートは、定期的に幅広く実施する必要もあり実施方法に課題がある。</p>	<p>社会経済のニーズ調査は必要であるが、企業側が学校に対して具体的な要望を提示することはなかなか難しい。コースを設置する場合、卒業生や就職先からのヒアリングのみで必要性を把握しているが、調査方法の再検討が必要ではないか。</p> <p>高校のコース設置の際は、地域の要望を参考にする場合もある。企業や卒業生からの意見のみならず、地域という幅広い視野でニーズ調査を検討していただきたい。</p>

(2) 学校運営

課題・改善方策	関係者評価・意見
<p>前年度関係者評価において「『学生便覧』のデジタル化を早急に取り組む必要がある。」との意見を踏まえ、デジタル版の運用を令和5年度の入学生から開始した。</p> <p>令和4年度入学生のiPad導入に伴い、講義方法の多様化が予測されることから各教室にプロジェクターを設置した。また、今後iPadを活用した授業等をさらに発展させる必要がある。iPadの知識は教員間で差があることから、学校全体で取り組むためにもiPad教育推進協議会を次年度発足し、活用方法を検討していきたい。</p>	<p>iPadの導入は、学生が教科書を持ち歩かなくてもよいという利点や、教える側も紙の資料を準備する必要がないので、授業準備が楽になるという利点がある。また教員が、限られた授業時間内で、iPadを使用したスムーズな流れの授業が実施できれば、学生も授業時間を有効活用でき、内容を取り込みやすく効果的な学習となるのではないか。今後iPadを活用した効果的な授業について、引き続き検討が必要である。</p>

(3) 教育活動

課題・改善方策	関係者評価・意見
<p>前年度関係者評価においてビジネス手帳の電子化について、委員から「手帳を使った指導内容の重要点を再度分析し、内容の簡素化を図る必要性がある。Web版のスケジュール管理ツールの利用も検討してほしい。」との提言を受けた。結論に至るまでに多くの検討事項があることから令和5年度に『学生手帳電子化協議会』を発足させ、1年間協議を重ねていきたい。</p> <p>3ポリシー（ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー）のうち、教育課程の編成及び実施に関する方針を決定しているが、学科ごとにカリキュラム・ポリシーとして学生に明示していない状況にある。学生便覧に各学科の3ポリシーを明確に明示するべきとの意見があり令和5年度の課題とした。</p>	<p>ビジネス手帳の電子化については、実現に向けて、引き続き検討を重ねていただきたい。</p> <p>また、学生便覧に各学科の3ポリシーを明示する課題についても、年度内の解決を目指していただきたい。</p>

(4) 学修成果

課題・改善方策	関係者評価・意見
<p>前年度関係者評価においてコロナウイルス感染拡大防止の観点から学校行事及び校外活動が中止となっている状況について、委員から「学校行事も重要なので、感染対策を徹底しながら、再開を検討していただきたい。」との意見を受け、学校行事及び校外活動を令和5年度に再開する方向で準備を進めている。</p> <p>また、卒業後5年経過した時点の就業状況調査については、一部の企業のみ調査となっている。本校の離職率及び数年後の必要な能力知識を分析するため、有効な数の企業アンケート及び調査を行い、企業在籍調査結果表等を作成する必要がある。</p>	<p>学生生活の思い出を作る機会として、学校行事は大切である。学校行事を通して、クラスの団結が深まったり、学年を超えた交流から、勉強についての相談に繋がったりすることもあった。今後も感染対策を行いながら、可能な限り実施していただきたい。</p> <p>また、就業状況調査について、学生全員の追跡調査は人数が多く現実的ではない。関係性が強い企業に限定して調査する方法がよいのではないかと。メールや聞き取りなど、効果的な調査方法の検討が必要である。</p>

(5) 学生支援

課題・改善方策	関係者評価・意見
<p>令和4年度入学生から iPad 導入に伴い課題とした項目については、一般図書の電子化を除き解決することができた。</p> <p>①一般図書の電子化問題 丸善雄松堂株式会社に著者及び出版社と電子化の交渉を依頼し、一部の図書につき電子化に成功した。次年度も引き続き交渉を依頼することとしている。</p> <p>②電子教材ダウンロードの初期設定 マニュアルを作成し滞りなく実施することができた。</p> <p>③Wi-Fi の整備 教材の一斉ダウンロードが可能か検証し改善を図った。</p> <p>就職試験で重要な適性検査 SPI については、高校までの数学及び国語の習熟度により個人差が生ずる。本校は、資格検定取得を目的として専門科目を主としてカリキュラムを組んでいることから、試験直前の時期には、適性検査 SPI 対策を自宅学習に委ねる必要がある。</p> <p>学生が自宅で効率よく学習し、解らない部分を直ぐに解決できるシステムを導入できないかとの意見が教員からあった。次年度 e ラーニングの導入を検討することとした。</p>	<p>まだ電子化されていない一般図書の電子化を進めることと、適性検査 SPI 試験対策として、e ラーニングの導入の検討を引き続き行っていただきたい。</p>

(6) 教育環境

課題・改善方策	関係者評価・意見
<p>前年度関係者評価において「備蓄品の管理など防災体制を整えることは大変重要であり、学校危機管理マニュアルの策定やデジタル化についても早急に取り組んでほしい。」との意見を受け、デジタル版学生便覧に防災マニュアル及び緊急連絡方法等を掲載した。</p> <p>令和4年度新入生からの iPad 導入に併せ、DX（デジタルトランスフォーメーション）推進の一環として、各証明書（在学証明書、卒業見込証明書、成績証明書等）の発行申込み及び求人票の開示についても、iPad を用いた電子申請への変更を検討している。</p>	<p>就職関係の求人票や就職体験談などはデジタル化しやすいのではないかと。学校に現存している資料は学校の財産であり、デジタル化し大切に保管することが必要である。</p> <p>教育業界内でもデジタル化が進んでおり、各種証明書を発行するための専用端末を導入したり、成績評価についてオンラインのツールを使用したりしている。今後も様々なDX推進を検討していただきたい。</p>

(7) 学生募集

課題・改善方策	関係者評価・意見
<p>前年度関係者評価において「全学科を対象とした媒体物として完成を目指している合格体験記を各高校に配布する試みは、情報提供や募集活動において評価できる取り組みである。」との意見を頂き、合格体験記作成のもととなる合格チラシを各資格検定試験合格後 3 週間以内に作成するシステムを構築することができた。令和 5 年度末を目途に、『合格体験記』を発行できるよう準備を進めていく。</p> <p>高等教育支援制度の普及により東北地方の高校生の大学進学率が増加している。大学と専門学校との違いを周知する募集活動を強化し、本校においても高等教育就学支援制度の適用対象校である旨の周知活動が必要である。</p>	<p>合格のチラシの作成システムを構築し、令和 5 年度末を目途に『合格体験記』を発刊できるように準備を進めていることは評価できる。</p> <p>また、学生募集のために、高等教育就学支援制度の適用対象校についても周知活動を徹底していただきたい。</p>

(8) 財務

課題・改善方策	関係者評価・意見
<p>前年度関係者評価において「財務状況は安定しており適正に運営されている。」との評価を受けた。引き続き適正な情報公開に努めていくことを確認した。</p>	<p>財務状況については適正に運営されている。</p>

(9) 法令等の遵守

課題・改善方策	関係者評価・意見
<p>前年度関係者評価において「学校運営状況現地調査等の外部監査の対応については、まずは財政的な部分を把握することから始め、内部監査を積み重ねる必要がある。」との提言を受け、事務局と連携し定期的な内部監査を実施することとした。</p> <p>自己点検評価項目については、適時見直しを行ってきたが、本年に第三者評価を視野に入れた『自己点検・評価モデル【共通的评价基準モデル 2022】』が一般社団法人全国専門学校教育研究会より発表された。本校においても、この評価モデルによる自己点検・評価を令和 6 年度から導入することとした。</p>	<p>『自己点検・評価モデル【共通的评价基準モデル 2022】』について、厳しい評価基準であるが、学校側としてこれを受け入れながら、最終的により良い学校作りをし、学生に喜ばれる学校になることが一番大切なことである。この基準で評価・改善し、実績を着実に積み重ねることが大切である。</p>

(10) 社会貢献・地域貢献

課題・改善方策	関係者評価・意見
<p>前年度関係者評価において「学生の職業選択は、自身の経験に基づく場合が多い。実際の職業に就いている方から、その職業の業務内容を具体的に学ぶことができるように、中学生向けのキャリア教育を積極的に実施していただきたい。」との意見を受け、『中学生公務員お仕事ガイダンス（仮称）』を令和5年12月上旬に実施する予定である。</p> <p>また、さらなる中学生のキャリア教育に貢献すべく、令和6年度において次の公開講座又は出張講座等の実施を検討することとした。</p> <ul style="list-style-type: none">① 経理の職業ガイダンス（簿記会計とは）② 税理士・公認会計士の職業ガイダンス	<p>中学生向けの公務員職業ガイダンスや、経理職、税理士・公認会計士の職業ガイダンスの実施を検討していることは評価できるので、是非実現していただきたい。</p>